

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：静岡 グループ： 5班（オン） 2022.9.11

提言

リモート授業の改善・普及について

いままでのリモート授業で足りていなかったこと

- 授業がわかりにくい
- 質問がしづらい
- 匿名で質問したい
- 相手が理解しているのかわからない
- 機材が足りていない

どう解決するか

- 授業がわかりにくい→アーカイブをのこす
- 質問がしづらい、匿名で質問したい
 - 匿名で出来る質問用のチャットを作成する
- 相手が理解しているのかわからない
 - 授業終わりにアンケートをとる
- 機材が足りていない→学校側で支援する

これらを解決するために

- リモート授業用のアプリケーションソフトの開発
だれもが使いやすいようなインターフェース
- 機材の支援
国単位でのリモート授業用機材支援
- インターネット依存への対策
相談が気軽にできる環境

検討してもらいたいこと

- ・ リモート授業用機材の導入支援

リモート授業ができるレベルの環境がある家庭ばかりではないことから、教育格差が生まれてしまう可能性がある。そのため、国単位での通信環境や機材の支援を検討してもらいたい。

- ・ インターネット依存への対策

インターネット依存関連の相談が気軽にできる環境づくり